

校長室だより

第20号 令和6年10月11日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



瑞小フェスタ

10月8日（火）は、瑞小フェスタでした。全員のめあては1つ、「終わった後に、みんなが『楽しかった！』と満足できること」です。お客さんとして「楽しむこと」と、お店番として「楽しませること」、両方が大切です。

子どもたちが工夫して、準備してきたお店が並びます。的当てやクイズ、お化け屋敷、アスレチックのようなお店もありました。お店では受付、案内、説明、見本など、自分の担当する仕事を何度も繰り返して役割を果たします。手が真っ赤になったスタンプ係、声を枯らした説明係、学校中の廊下を回る宣伝係、みんなの意欲が素晴らしいです。

お客さんの子どもたちは、スタンプラリーの紙を持ってお店を回ります。どれも5分程度で回れる内容ですが、どうしても混んでしまうこともあります。そんな時はしっかり待合席に座って、順番を待ちました。ルールを守ってこそこの「楽しい」です。ルールを守るお客さんも、素晴らしいです。

終了の放送が入ると、残念そうな声が上がりました。片付けもみんなです！

瑞小フェスタは、みんなで『楽しかった！』行事になりました。



体育大会の練習



来週 10月18日（金）、6年生が江戸川区の陸上記録会「体育大会」に学校代表として参加します。自分の記録を少しでも伸ばそうと、日々練習を続けています。

当日は陸上競技場のフィールドなので、競技しやすく記録が伸びる子も多いです。6年生が全力を尽くす姿を、精一杯応援してきます。